

1. 会合名	証券化商品に関するワーキング・グループ（第10回）
2. 日 時	平成24年1月25日（水）15時00分～16時00分
3. 議 案	1. 「標準情報レポーティング・パッケージ（SIRP）」の見直しについて 2. 「標準情報レポーティング・パッケージ（SIRP）」のガイドブックについて 3. 証券化市場の残高調査について
4. 主な内容	1. 「標準情報レポーティング・パッケージ（SIRP）」の見直しについて 事務局より、前回会合において議論された「標準情報レポーティング・パッケージ（SIRP）」（以下「SIRP」という。）の見直しの方向性（①発行時開示項目について、説明の実態を踏まえて、記載順を並び替えること。②CMBSについて、実務を踏まえて項目や注意書きの新設を行う等の改善を図ること。）については、その後、特段の異論が出ていないことを踏まえ、パブリック・コメントの募集に向けた改正案（4月1日実施）が提示され、議論が行われた。 議論の結果、提示された案をもって、パブリック・コメントを募集するよう、所要の手続きを進めることとされた。 議論においては、次のような意見が出された。 ・ パブリック・コメントを募集する際に添付する改正の趣旨においては、項目の記載順の並べ替えによって、どういう観点から説明の内容とSIRPの記載項目との関係が分かりやすくなるのかについて、記載した方が良いのではないか。 ・ 今回の改正案の内容は、SIRPの構成及び記載項目の内容の妥当性について検討を行った結果であることについても、改正の趣旨において、言及しておいた方が良いのではないか。

	2. 「標準情報レポーティング・パッケージ（SIRP）」のガイドブックについて 事務局より、SIRPのガイドブックの骨子案として、ガイドブックの作成の目的、SIRP制定の目的・背景、SIRPの基本的な仕組みと機能、SIRPの内容（項目、構成、商品区分別の特徴＜項目とリスクの対応等＞）、留意点等を内容とする比較的短く平易な説明文書とすることが提案された。提案を踏まえ、議論が行われ、本日の議論を踏まえて、引き続き検討を進めることとされた。 議論においては、次のような意見が出された。 ・ SIRPを活用することの意義について記載してはどうか。 ・ SIRPのどの項目を見ればどのようなリスクが把握できるのか、といったことが分かるようにすることは重要ではないか。 ・ 図表を活用する等、分かりやすくしてはどうか。 ・ アナリストからも意見を頂いてはどうか。 ・ ガイドブックが完成した際には、その広報をしっかりと行う必要があるのではないか。 3. 証券化市場の残高調査について 事務局より、証券化市場の残高調査について、試験的な調査に係るアンケート調査を開始した旨の報告が行われた。
5. その他	本議事概要は暫定版であり、今後、内容が変更される可能性がある。
6. 本件に関する問い合わせ先	自主規制本部 自主規制3部（03-3667-8516）